

アクセスのご案内

「浜町センタービル」は、「明治座」の入っているビルとなります。

- | | | | | | |
|------------|-------------|-------|----------------|------------|--------------------------------|
| 電車でお越しのお客様 | ● 都営新宿線 | 浜町駅 | A2 出口より徒歩 1分 | お車でお越しのお客様 | ● 東京駅より約 10分 |
| | ● 都営浅草線 | 人形町駅 | A3/4 出口より徒歩 7分 | | ● 羽田空港より約 70分 |
| | ● 東京メトロ日比谷線 | 人形町駅 | A1 出口より徒歩 7分 | | ● 東京シティエアターミナル (T-CAT) より約 12分 |
| | ● 東京メトロ半蔵門線 | 水天宮前駅 | 7番出口より徒歩 10分 | | * 羽田空港より T-CAT までリムジンバスにて約 25分 |

- 東京駅より
 (JR 総武線快速) 東京 → 馬喰町 (徒歩) (都営新宿線) 馬喰横山 → 浜町 約 30分
- 羽田空港より
 (京急空港線快特) 羽田空港国内線ターミナル → 京急蒲田 (直通) → (京急本線特快) 泉岳寺 (直通) → (都営浅草線) 人形町 約 50分

所在地 〒103-0007 東京都中央区日本橋浜町 2-31-1 浜町センタービル 6F

開室時間 8:45~17:30 (土・日・祝祭日 定休)

上記以外の曜日、時間の利用をご希望の方は、弊社担当営業もしくは下記問合せ窓口へお問合せください。

問合せ・申込み窓口

Tel. 03-5643-2630 営業本部 さくらぼ担当者

メールアドレス: general@sakura-finetek.com URL: <http://www.sakura-finetek.com>

LAB SQUARE

さくらぼ

SakuLab

病理標本作製のウェットラボ「さくらぼ」

サクラファインテックジャパン株式会社

東京都中央区日本橋本町 3-1-9
<http://www.sakura-finetek.com>



- | | | | |
|---|---------------------------------------|------------------------------------|--|
| 機器・消耗品に関するお問い合わせ
「サクラサポートライン」
☎0120-392-874 | 学術的なご相談
「病理の110番」
☎0120-155-390 | 注文・カタログ請求等のお問い合わせ
☎03-5643-2630 | 病理関連技術情報サイト
「標本道場」
http://www.sakura-finetek.com |
|---|---------------------------------------|------------------------------------|--|

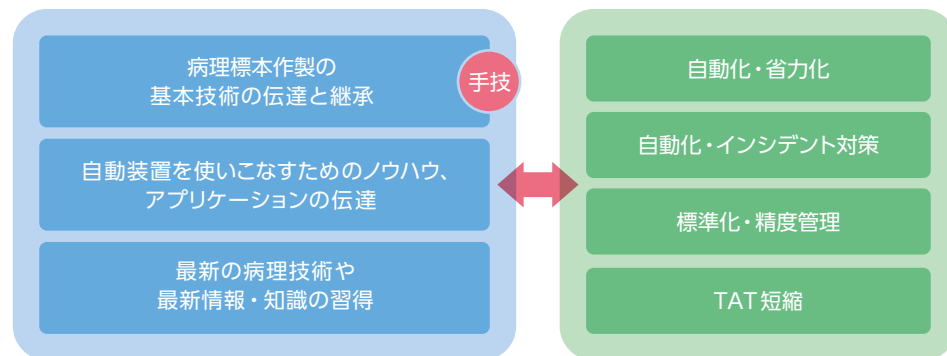


病理標本作製技術の、歴史・現在・未来を体感する場所

最新の標本作製技術と情報・知識を発信

高齢化に伴い、がんの罹患率も増加し、2人に1人が生涯でがんにかかり、3人に1人ががんで亡くなる時代が来ています。がんの最終診断は病理診断によって行われますが、治療法の実施に直接かかわる「コンパニオン診断」においても、その重要性がますます高まっています。これに伴い病理検査技師が担う病理標本作製についても責務の重さが増し、新しい技術の習得と技術レベルの向上、標準化への取り組みが求められています。「さくらぼ」は、病理標本作製技術の継承、普及、最新自動装置を使いこなすためのノウハウ、アプリケーションの伝達、最新の病理標本作製技術と情報・知識の習得のための研修施設としてデザインされています。

がん医療の変化がもたらした新たなニーズ



ウェット(手技・技術)と、知識・情報を組み合わせて習得したい。

病理標本作製自動化の歴史

新たに設置された「ヒストリーウォール」のコーナーでは、サクラファインテックジャパンの創立前史(1596年～)に始まり、現在までの社史と製品の歴史を示しています。1911年に第1回日本病理学会が開催、1914年にはエム・カテラ顕微鏡の販売が開始され、その後の病理標本作製の自動化の歴史が、古い資料や実物の装置とともにご覧いただけます。

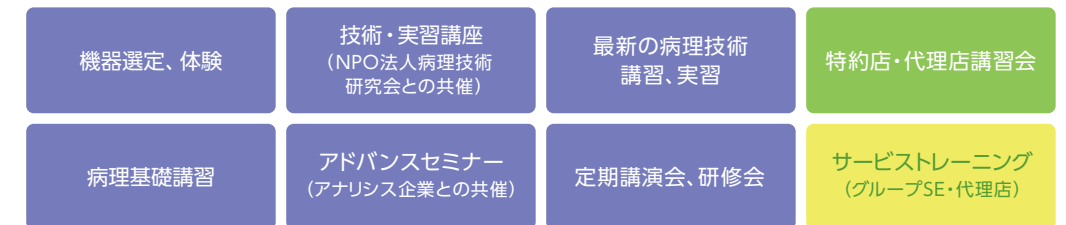


エム・カテラ顕微鏡

より柔軟に、コンテンツを拡大・充実

さくらぼが提供するコンテンツは、ウェットラボを中心とした、用手法での基本技術の実習から、最新自動装置を使いこなすためのノウハウ、アプリケーションの習得までを可能にするものです。また、120名が集える会議室との連動により、座学と実習を合わせた研修が可能となりました。定期講演会、研修会により、最新の病理技術に関する情報、幅広い知識も習得することができます。充実した設備と、経験豊富な社内外の講師陣による多彩な研修プログラムで、皆さまのニーズにお応えします。

ウェットラボを中心とした充実したコンテンツ



病理標本作製を全自動化する最新装置

さくらぼでは、病理標本作製の全自動化を図る最新装置が設置されています。第6回ロボット大賞「日本機械工業連合会会長賞」を受賞した全自動連続薄切装置スマートセクションをはじめ、全ての装置を実際に操作し標本作製することができます。

第6回
ロボット大賞



愛称「さくらぼ」



あたらしいラボを象徴する愛称は、親しみ、柔らかさ、暖かさ、わかりやすさを表現しました。サクラのラボ=さくらぼです。

アジア、新興国に対する貢献

さくらぼでは、アジア、新興国各国のお客さまをお迎えして、病理基礎講習を行っています。日本の病理標本作製技術の普及を図るとともに、社会貢献の一環としての活動に取り組んでいます。

病理標本作製のウェットラボ



1 エントランス

「さくらほ」のロゴマークが皆さまをお迎えいたします。



2 ヒストリーウォール(自動化の歴史)

病理標本作製自動化の歴史を展示したコーナーです。「国立科学博物館重要科学技術史資料(愛称:未来技術遺産)」として登録された国産初の顕微鏡「エム・カテラ」はこちらでご覧いただけます。



3 病理検体受付

病理情報システムやカセットプリンターをお試しいただけます。



4 固定・切り出し・プロセッシング・包埋

固定～包埋までの工程を行う機器が設置されています。プロセッシングと包埋は、従来型装置と最新全自動装置をお試しいただけます。



5 薄切・伸展

薄切に適した室温に調整された薄切室内で、オイル式、ベアリング式のスライディングマイクローム、ロータリーマイクロームを用いた薄切トレーニングが可能です。



全自動連続薄切装置スマートセクションは、薄切・スライドガラス印字・伸展・乾燥の各工程を全自動で行います。

標本作製技術やその標準化の普及、継承、発展のために

大型会議室でのレクチャーとウェットラボの相乗効果

サクラファインテックジャパンでは、病理標本作製技術やその標準化に対する考え方の普及、継承、発展に寄与する事を目的に、研究会、勉強会活動の場をご提供しております。最大120名の着席が可能な会議室もご利用ください。

■ 利用料金 (1時間あたり)

部屋	面積(m ²)	利用人数(目安)			利用料金 /1時間	
		コの字	スクール形式	シアター形式		
6F さくらば	350.3	—	—	40人	¥10,000	
13F	第1会議室	50.45	21人	36人	42人	¥5,000
	第2会議室	61.02	27人	36人	42人	¥5,000
	第3会議室	58.03	21人	36人	42人	¥5,000
	第1会議室 + 第2会議室 (1室として使用)	111.47	—	72人	84人	¥7,500
	第2会議室 + 第3会議室 (1室として使用)	119.05	—	72人	84人	¥7,500
第1会議室 + 第2会議室 + 第3会議室 (1室として使用)	169.50	—	108人	120人	¥10,000	

*料金についての詳細は、お気軽にお問合せください。

■ 設備一覧

6F さくらば設備						
設備	レクチャールーム(大)	レクチャールーム(小)	リフレッシュスペース	サービストレーニングルーム	展示スペース	備考
47インチ液晶モニター	可動式	壁掛	壁掛(TV視聴可)	壁掛	—	全てのモニターとプロジェクターに同時投影可能
プロジェクター + 100インチスクリーン	—	—	—	—	天吊	
コピーボード	可動式	可動式	—	—	—	
音響拡声機能	ハンドマイク×1、ピンマイク(ヘッドセット可)×1、BGM用オーディオ入力					
その他	プレゼンター卓×1					
13F 会議室設備						
設備	第1会議室	第2会議室	第3会議室	備考		
プロジェクター + 100インチスクリーン	天吊	天吊	天吊	全てのプロジェクターに同時投影可能		
コピーボード	可動式	可動式	可動式			
音響拡声機能	ハンドマイク×1、ピンマイク(ヘッドセット可)×2			第1会議室または第3会議室の単独利用時は使用不可		
その他	長机×36、椅子×120、プレゼンター卓×1、簡易ステージ(1m×1m)×6					



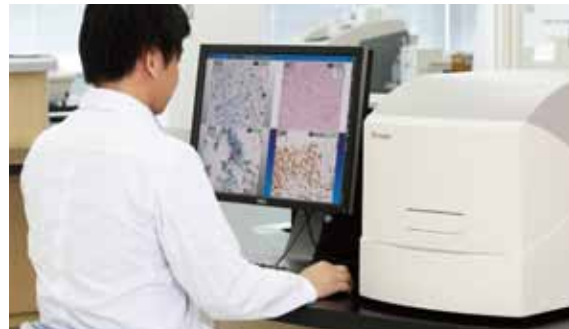
6 凍結標本作製

凍結切片作製にとって重要な、凍結ブロック作製の器具・消耗品の使い方や、クリオスタットを用いた切片作製を体験いただけます。



7 染色・封入

全自動染色装置、ガラス式、フィルム式の封入装置をお試しいただけます。基本的な手技の習得のため、手染めの染色実習用器具も備えています。



8 顕微鏡観察・デジタルイメージング

光学顕微鏡、デジタル顕微鏡、デジタルスキャナ等の機器を用いて、染色標本の顕微鏡観察やデジタルデータの保存、閲覧などが可能です。また、ネットワークを介し、遠隔地からもライブ画像を共有することができます。



9 細胞診

装置による塗抹、染色、封入、顕微鏡観察が行えます。



10 大型スクリーン・音響機器

フロア中央に大型スクリーンを設置、音響機器とともに多人数での実習、レクチャーにも対応します。デジタル顕微鏡のライブ画像、デジタルデータのラボ内モニターとの画像共有も可能です。



11 リフレッシュスペース

研修の休憩やお食事にご利用ください。書籍、参考書もこちらでゆっくりご覧いただけます。また、壁面モニターを用いて、少人数のレクチャーも行えます。



12 レクチャールーム

6名用、10名用の2室をご用意しています。

13 サービストレーニングエリア

サービストレーニング専用のスペースです。装置に360度周囲からアクセスし、メンテナンスについてトレーニングすることができます。

*さくらばでの標本作製は疑似サンプルを用いて行います。



6F さくらば



13F 会議室